

いい日旅立ち

広域通信制高校 月1回登校コースのからくり

今や日本の高校生の12人に1人が進学する広域通信制高校ですが、学校によって大きく教育方針や特色が異なります。(進路通信第12号＝4月23日発行参照)

そこで、広域通信制高校への進学を希望している生徒は、ぜひ学校説明会等に参加されることをおすすめします。(高校によっては、学校説明会に参加することが出願条件になっていることもあります。) 参加する際に確認してきた方がよいことを1点、「月1回登校コースのからくり」とともに記します。

高校では、「理科」は必修教科になっており4単位(履修の仕方によっては6単位)を履修しなければ卒業できません。 これは、公立高校、私立高校、工業高校、商業高校、全日制高校、定時制高校、通信制高校……、日本全国どこの高校へ進学しても同じ条件です。

では、全日制高校で4単位を修得するためにはどうすればよいのでしょうか。

週4時間(1時間は50分)の授業を1年間履修し、定期テストにおいて、いわゆる赤点以上の得点をとると4単位を修得することができます。

一方、通信制高校で4単位を修得する条件は下記の通りです。

50分のスクーリング授業を4時間履修し、12通程度のレポートを提出し、単位認定試験に合格すると4単位を修得することができます。

全日制高校では毎週4時間の授業を受けなければならないのに対し、通信制高校では年間で4時間の授業を受けるだけでよいのです。ここで、ポイントとなるのは進学する広域通信制高校が『**一(1)条校**』かどうかという問題です。学校教育法の第一条の条文は下記の通りです。

第一条 この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。

この法律により栄南中学校は「一条校」となります。また、飛鳥未来高校などの広域通信制高校も「一条校」となるのですが、高校によっては、高校自体は「一条校」なのですが、札幌キャンパスの校舎は「一条校」として認められていないという場合があります。こうした場合、スクーリング授業は、「一条校」として認められている本校へ行って履修しなければならないのです。

(裏面に続きます…)

ちなみに飛鳥未来高校札幌キャンパスは、高校自体も札幌キャンパスの校舎も「一条校」となっているため、毎日のようにスクーリング授業が開設されています。そのため、4月は月1回、●日に登校し理科4単位、5月は月1回、■日に登校し数学3単位を修得するといった履修が可能となるのです。

反対に高校自体は「一条校」になっているものの校舎は「一条校」になっていない高校の場合、年に3泊4日程度、「宿泊学習」等と称して、本校へ行き、集中してスクーリング授業を受けることとなるのです。

広域通信制高校の進路説明会に行かれまして、ぜひ校舎（札幌キャンパス）も「一条校」として認められているかどうかを確認されることをおすすめします。

【日本航空高等学校北海道】＝オープンキャンパス（対象＝中学生・保護者）

日本航空高校北海道のオープンキャンパスが下記の通り行なわれます。

- ①日時 令和6年 5月12日（日） 9：15～15：30（新千歳空港）
19日（日）11：45～15：00（旭川空港）
6月 9日（日）15：45～20：00（丘珠空港）
22日（土）11：45～15：00（函館空港）
7月27日（土）11：45～15：00（帯広空港）

②電話 0120-87-8662

③留意 ・ 新千歳空港で実施される5月12日（日）以外は定員があります。応募多数時は抽選となります。

オープンキャンパスの参加希望者は、上記の電話（番号）にて各自で申し込みください。

（中学校への連絡は不要です。）

●日本航空高校北海道

昨年度、千歳市に開校された高校で、航空科（航空工学コース、国際コース）が設置されています。一般入試はA日程で現在の中学3年生は受験可能です。

航空科のため授業料等は他の私立高校と比べて高額です。関心のある生徒（保護者）はオープンキャンパスに参加し、授業料等も確認されるとよいでしょう。

@coffee break メーデー（May day）

本日、5月1日はメーデー（May day）で、労働者の祭典の日です。メーデーは日本独自のものではなく、もともとはヨーロッパで春の訪れを祝う祭りでしたが、アメリカで「労働状況の改善を求め、労働者が声をあげる日」と定めたことから全世界に定着しました。そのため、メーデーはアメリカ、ヨーロッパの他、社会主義国やASEAN諸国など多くの国々で祝日（休日）となっております。しかし、日本では祝日にはなっておりません。理由は2つあるといわれています。

- ① この時期、日本はゴールデンウィークの大型連休中です。5月1日までも祝日としてしまうと、経済活動が停止してしまうことが懸念されるためです。
- ② 日本には「勤労感謝の日（11月23日）」があり、内閣府はこの日を「勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう日」と定め、メーデーとその趣旨が似ているためです。